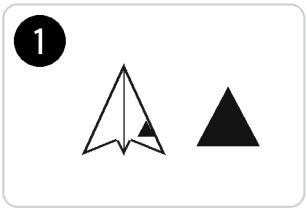
読む紙 1　物語

紙飛行機の帰り道

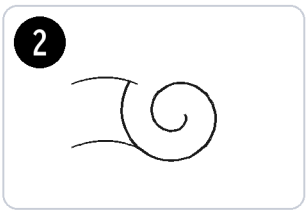
読む → 折る → 遊ぶ → 広げてたどる

このセットは「読む紙」（1 物語・2 説明）と「折る紙」（飛行機の印刷面）



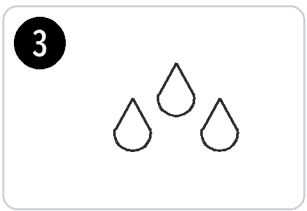
1　出発のしるし

机の角に、小さな三角のしるしがありました。ここが、紙飛行機の出発点。



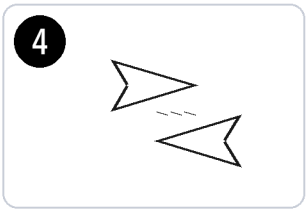
2　風の曲がり角

風の曲がり角を、くるり。



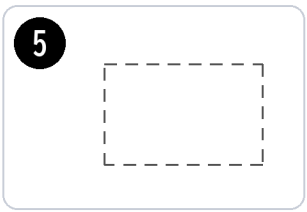
3　雨のあと

雨のあとには、しずくを三つ。



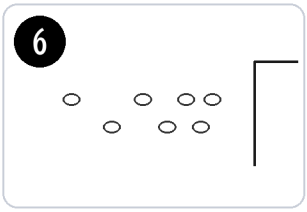
4　すれちがい

すれちがった翼とは、かさっ、とあいさつしました。



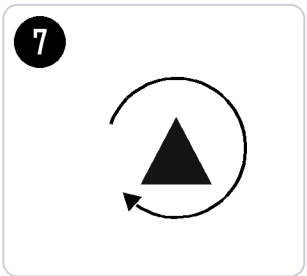
5　道草の休符

途中の白いひと区画では、音もひと休み。何も描いていないところも、帰り道の一部です。



6　机まであと少し

帰りは歩いて、ぱた、ぱた。机が近づくほど、足あとが細かく並びます。



7　ただいま

さあ、紙を折って、小さな飛行機にしてみましょう。遊んだらそっと広げ、1から7へ道をたどってください。最後に出発の三角へ着いたら——ただいま。

絵は、好きな色でぬっても、そのままでもかまいません。折る紙にも同じ絵があります。

物語・文：わく　／　展開図：くー　／　NECK LAB.

読む紙 2　説明（折る前に読む）

この作品は「読む紙」と「折る紙」のセットです。まず物語と説明を読み、折る紙を用意してください。

線と印の見分け方

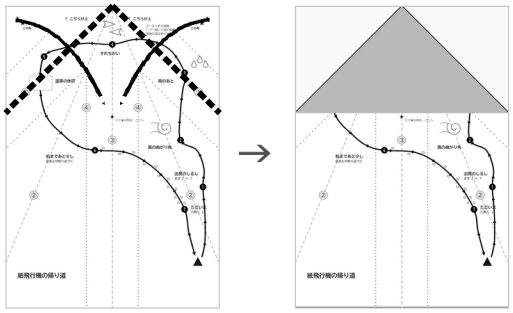
- ― ― ― ― ―　灰色の破線＝折り線（①②③）　　・・・・・・・・　灰色の点＝④ 翼の線
- ① ④　丸の①②③④＝折る順番。線のそばにある番号の線を、番号の順に折ります
- ▬▬▶　太い実線の道（矢印つき）＝帰り道。折り線ではありません。折らない
- ❶ ❼　塗りつぶした丸の1〜7＝開いてから読む順番　　★＝①で折る角（矢印の先）

印刷と向き

読む紙：物語と説明。両面印刷でも使えます。
折る紙：飛行機の印刷面だけを、片面で印刷してください。裏には説明を印刷しません。
折る紙の印刷した面を上にして、「↑こちらが上」が向こう側になるように置いて始めます。
印刷する人へ：原寸100%がおすすめ。縮んでも折れます。

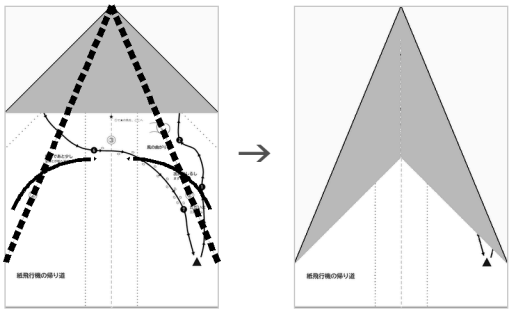
折り方（矢印の向きに折り、右の「折ったあと」と見比べる）

① 上の2つの角（★の矢印の先）を、まん中の★に合わせて折る。上が三角にとがる。



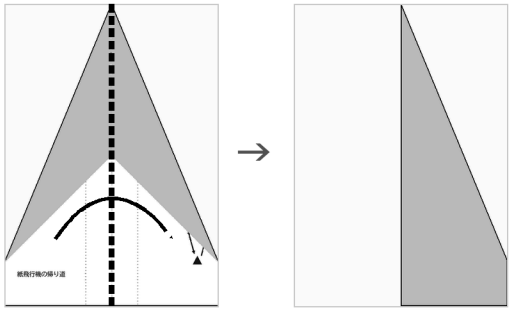
①で折る　　折ったあと

② 斜めのふちを、もう一度まん中の線に合わせて折る。もっと細くなる。



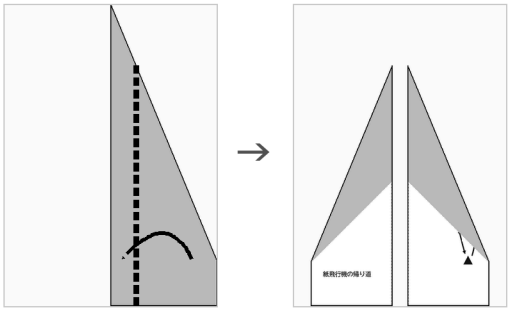
②で折る　　折ったあと

③ まん中の線で、左半分を右へ重ねて半分に折る。折った羽根は内側に入る。



③で折る　　折ったあと

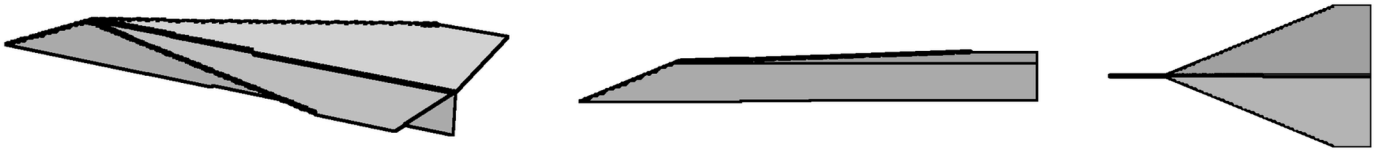
④ 点の線で翼を折る。裏返して反対も同じ。翼を水平に開き、右の形と見比べる。



④で折る　　翼を開いて上から見たところ

工程の絵：濃い灰色＝印刷していない裏の面／黒い線＝紙のふち。太い破線と矢印＝その番号で折る所と向き。

できあがり（④で翼を開いたところ）



ななめ上から　　横から　　真上から（鼻が左）

遊ぶ（飛ばすのは任意）　人や動物に向けず、周りに物がない所でそっと試してください。

すとんと落ちるときは、翼のうしろの端を、左右とも2〜3㎜上へ反らせてみてね。

ほかの直し方を見つけたら、あなたの直し方も教えてね。　→ 右のQRから、NECK LAB. の公式LINEへ

写真は紙飛行機だけ。名前・顔は送らないでね

広げてたどる　遊んだら折り目をそっと開き、1から順に道をたどります。最後は三角のしるしへ戻って「ただいま」。

「ただいま」は、飛行機がひとりで戻る合図ではなく、紙を広げたあなたが帰ってくる合図です。